

司書 平成28年4月採用

大分県立図書館

サービス課 牧野 みどり

知識を集め、整理し、蓄え、
手元に届ける



現在の仕事内容は？

県立図書館の調査相談カウンターでは、利用者の方が探している本の検索や、知りたい事柄についての調査相談を受け付けています。

私はその中でも郷土情報を担当しており、大分県に関する調査相談を受け付け、資料から調査し、回答する業務を日々行っています。調査相談は、来館だけでなく、メールや電話でも申し込みがあります。また、郷土資料は県立図書館にしか所蔵がないものも多く、県外の方からの申し込みもあります。

他にも、大分県関係資料を収集する業務や、一般的な資料に関する選書業務などもあり、業務は多岐に渡っています。

仕事のやりがい・魅力について

日々、幅広い郷土情報に触れる仕事です。調査相談を受けるうちに、大分県に詳しくなり、大分県が好きになります。また、より早く的確な資料を提供できるようになります。そして、資料を提供した瞬間の、利用者の方の満足された様子が、何よりのやりがいです。

大分県を志望した理由は？

学生の頃から司書職に関心があり、卒業後は県内の学校図書館に勤務していました。県立図書館の資料を利用することも多く、大分県の読書を支える基盤である県立図書館で働きたいと思うようになり、県を志望しました。

仕事と私生活の両立について

図書館は土日祝日勤務があり、休日が不規則になりがちです。体調を崩さないように生活を整えつつ、休日に楽しい用事を入れ、仕事だけでなく私生活も計画に沿ってリズムをつけ、楽しんで過ごしています。

これからの目標は？

丁寧で的確な対応を心がけ、「県立図書館に行けば解決する」と思ってもらえるような仕事をしたいです。そして、県民の方にとって、課題解決のために図書館を利用することが当たり前である県にしていきたいです。

～メッセージ～

県民の方と直に接することの多い仕事です。

「図書館があってよかった」と喜びの声を直接もらえる場所でもあります。専門知識を駆使して働けるやりがいのある職場です。

皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。



ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤、朝礼、メールチェック
- 8:35 開館準備
- 9:00 カウンターで利用者の方からの調査相談受付
メールや電話で受けた相談の調査、回答作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 選書
- 14:00 選書会議
- 15:30 郷土資料の選定
- 16:00 郷土資料の書誌データ作成
- 17:15 翌日の予定を確認して退庁